

特別支援教室の便利

1月号

杉並区立高井戸第四小学校
特別支援教室拠点校

たかし教室直通03-5336-9522

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。さて、今年の干支は巳年です。巳は蛇のことで、蛇という怖い印象を持つ人が多いかもしれませんが、蛇は脱皮を繰り返し成長する生き物です。「再生」「成長」という言葉で表現できます。同じように、私たちも新しい体験や学びを通じて自分を成長させることができます。ときには、失敗や困難を経験することがあります。しかし、それを新たな挑戦の機会として受け入れることで、自分自身を再生させ、新たな挑戦の機会として受け入れることで、自分自身を再生させ、さらに一歩前に進むことができるのです。

3学期は1年間のまとめであり、一人一人の大きな成長が見られる時期です。3学期になると、子供たちは次の学年を意識し始め、6年生は中学校進学を強く意識します。次のステージに向かって子供たちは、新しいことに挑戦する気持ちと、予測のつかない不安な気持ちとで揺れ動くことがあるでしょう。少く不安なことがあっても、次のステージが楽しみに感じられるように、特別支援教室でも「再生」「成長」を意識して支援、指導をしていきたいと考えています。

3学期の予定

- 1月14日(火) …… 高四小エリア保護者研修会
- 1月9日(木)、10日(金)、14日(火)、15日(水)、16日(木)、17日(金) …授業観察・在籍学級担任面談(指導はお休み)
- 3学期指導開始
 - 月曜日グループ…1月20日(月) 火曜日グループ…1月21日(火)
 - 水曜日グループ…1月22日(水) 木曜日グループ…1月23日(木)
 - 金曜日グループ…1月24日(金)
- 3月 4日(火)～10日(月)…3学期指導終了(各校の該当する曜日) ※いおぎ教室については別途お知らせします。
- 3月11日(火)～21日(金)…保護者個人面談(指導はお休み)



2月に「高四小エリア保護者個人面談日時希望調査」を配布し、3月の個人面談日時の希望を伺います。調整の上、個人面談日時の決定を個別にお知らせいたします。

選ぶことの大切さ



子供を育てる上で、選ぶ力が伸びるようにサポートすることは大切です。選ぶ力を育てれば、自然と考える力や調べる力がついていきます。これから子供が成長する先に人生の大きな選択が待ち受けてい

ます。進学、就職、結婚など大きな転機に自己の決定権が人生を左右することになります。子供を育てる上で、小さな選択であってもできるだけ自身に選ばせることが大切です。自分で選ぶことは、自分で考えて判断する力になるからです。子供が責任をもって自分の行動を決められるよう選ぶ力を伸ばすことに心掛けるとよいと思います。自分で選ぶ力を伸ばすためにできることを3つ紹介します。

◆できるだけ自分で決める

子供が決断力を伸ばすためには、できるだけ自分のことは自分で決めさせることが大切です。たとえば、遊びに行きたい場所、食べたいメニューなど、小さなことでもかまいません。保護者様が何でも決めてしまうのではなく、子供の考えを聞いてみるとよいと思います。小さな決断を繰り返すうちに、自分で考える習慣や決める力がついてきます。子供の決断力を鍛える場面は、生活の中にあふれているので、保護者様が先回りしすぎないように注意したほうがよいです。

◆子供が決めたことを尊重する

子供の選択は保護者様から見ると間違っていることもあるかもしれませんが、しかし、子供の考え方を頭ごなしに否定せずその決断を尊重してあげることが大切です。間違いを否定ばかりすると、子供が「自分には決められない」と感じ、選ぶことを避け、意向を伺うようになってしまいます。まずは選択できたことを褒めたうえで、子供が知らない情報や新しい選択を提示して、子供の考えをよりよい方向に導けるようサポートするのが大切です。

◆選択肢を提示する

子供が迷い決められない場合があります。その場合は、いくつかの選択肢を提示して子供に決めさせるとよいと思います。「今日はどこへお出掛けしようか？」と聞いて決められない場合は「動物園と水族館どっちに行きたい？」などと聞くのもよいと思います。子供が成長することにより、多くの選択肢から選べるようになるので、成長に合わせた聞き方をするとよいです。

このような方法で子供の選ぶ力を育てれば、考える力もついてきます。何かを選ぶためには、さまざまな判断基準を探したり、自分の経験から未来を予測したりする必要もあります。自分で分からなければ誰かに相談したり、調べたりすることも必要になるため、行動の幅も少しずつ広がってきます。

1月の学習予定

◎小集団学習「みんなの時間」

「食事と栄養～思いやりメニューを作ろう～」

- 健康のために食事や栄養を考えることの大切さを知る。
- 自分や親しい人の体や健康を大切にする気持ちを育てる。
- 献立作りを通してお互いの考えを知り、楽しく関わる。

「お宝輸送ゲーム」

- 指先まで意識する。
- 友だちと上手に作戦を立てる。
- 友だちの意見を受け入れながら、自分の考えを上手に伝える。

